

# 審査員からのコメント

農業排水による四万十川濁水の低減を目指した貝殻の活用

本研究は応募者の地域において農作業で発生する濁水の河川流入が課題になっていること、そして、濁水低減に対して石膏資材が有効であることを踏まえて、応募者の地域で容易に手に入る廃棄物である貝殻・木酢液・廃果汁のアップサイクルを念頭に、これらを活用した資材の開発とその濁水低減効果の可能性を検討したものである。本研究では先行研究を丁寧に踏まえたうえで、目的、方法、結果、考察、課題の各パートが的確に記されており、研究全体としての高い体系性と再現性が認められる。特に結果を踏まえた課題が謙虚かつ明晰に示されており、これらの克服に取り組む後継研究への発展やアップサイクルの社会実装への可能性が期待されるものである。

